

精神障害者にもマル障を!!

心身障害者医療費助成制度

11.16

マル障実現 都民集会

日時：2017年11月16日 午後1時より

- 基調講演「精神障害者の人権とこれからの精神保健医療福祉」
長谷川利夫氏（杏林大学教授、精神科医療の身体拘束を考える会代表）
- 東京マル障の会活動報告
- 特別報告「『精神疾患持つ人の余命20年以上短い』という研究報告について」
長門大介氏（社会福祉法人巣立ち会理事）
- 集会決議文採択
- 街頭パレード（午後3時より）高田馬場駅付近までおよそ45分の街頭アピール♪

会場：戸山サンライズ（全国障害者総合福祉センター）

東京都新宿区戸山1-22-1 ※裏面地図参照

主催：東京マル障の会

- ・地域でくらすための東京ネットワーク
（墨田区向島3-2-1向島 パークハイツ1F NPOこらーるたいとう気付
TEL. 03-5819-3651 FAX. 03-5819-3652）
- ・東京都精神保健福祉家族会連合会（東京つくし会）
（世田谷区八幡山3-33-1 林マンション301 TEL/FAX. 03-3304-1108）

賛同団体：公益社団法人全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）、きょうされん東京支部、東京都精神保健福祉民間団体協議会、DP | 東京行動委員会、怒っているぞ！障害者きりすて！全国ネットワーク、全国「精神病」者集団、東京都自立生活センター協議会、八王子精神障害者ピアサポートセンター、精神障害研究会、NPOこらーるたいとう、病棟転換型居住系施設について考える会、日本障害者協会（JD）、東京都知的障害者育成会、基準該当事業所「新しい空」、
「骨格提言」の完全実現を求める大フォーラム実行委員会 ※順不同、2017年10月6日現在

マル障実現まであと一歩

～11月16日(木)は、戸山サンライズに集合!!～

精神障害者の多くは、著しく立ち遅れた精神医療保健福祉制度との関連から、非常に劣悪な社会環境のもとで生活し、体調を崩しやすい状況に置きざりにされています。

昨年末から「東京都精神保健福祉家族会連合会（東京つくし会）」と「地域でくらすための東京ネットワーク」を中心に「東京マル障の会」を立ち上げ、「精神障害者も医療費助成の対象に」と東京都議会に対して請願署名活動をしました。

お陰様で3月の都議会で全会一致で可決しました。それをうけて東京都に対して団体署名521団体分を提出し、平成30年度予算での実現を強く要望しております。

このたび、都民の皆様にもご理解を頂くための「マル障実現都民集会」を2017(平成29)年11月16日(木)に開催いたします。

ぜひとも多くの方のご参加をお願いいたします。

☆ 戸山サンライズまでの交通案内 ☆



駐車場がございませんので予めご承知下さい。

■電車でお越しの場合

- 東京駅から(所要時間は25分程度です)
JR東京駅 → 徒歩5分程度 → 東西線大手町駅
→ 東西線早稲田駅
(高田馬場寄りの出口をご利用ください)
→ 徒歩10分程度 → 戸山サンライズ
- 上野駅から(所要時間は35分程度です)
JR上野駅 → 高田馬場駅(東西線乗り換え)
→ 東西線早稲田駅
(高田馬場寄りの出口をご利用ください)
→ 徒歩10分程度 → 戸山サンライズ
- 新宿から(所要時間は15分程度です)
大江戸線新宿西口駅 → 大江戸線若松河田駅
(河田口の出口をご利用ください)
→ 徒歩10分程度 → 戸山サンライズ

■バスでお越しの場合

- 新宿西口から(所要時間は25分程度です)
新宿西口(小田急ハルク前)36番乗り場
「宿74」系統 大久保通り・国立国際医療センター経由
「戸山町」バス停下車 → 徒歩5分
- 新大久保から(所要時間は20分程度です)
JR新大久保駅1番乗り場
「橋63」系統 国立国際医療センター前・市ヶ谷駅前経由
「戸山町」バス停下車 → 徒歩5分